

三重県内の道路交通量の推移（令和5年4月）

令和5年4月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点全てで減少しました。

最も減少したのは伊勢でした。

○前年との比較

県内10地点のうち、

5地点で増加しました。最も増加したのは松阪でした。

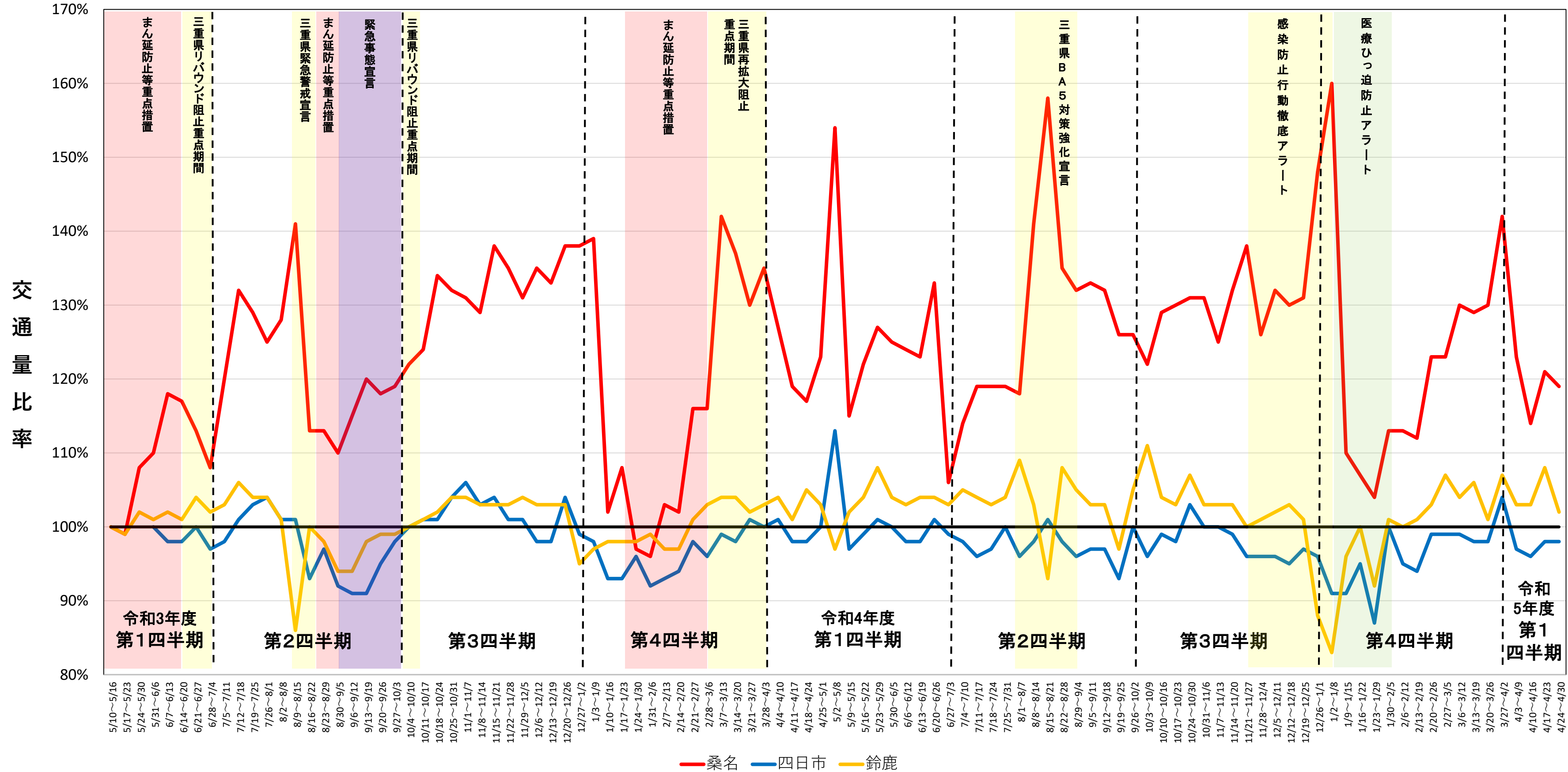
5地点で減少しました。最も減少したのは伊勢でした。

<県管理道路> 全車種・全日

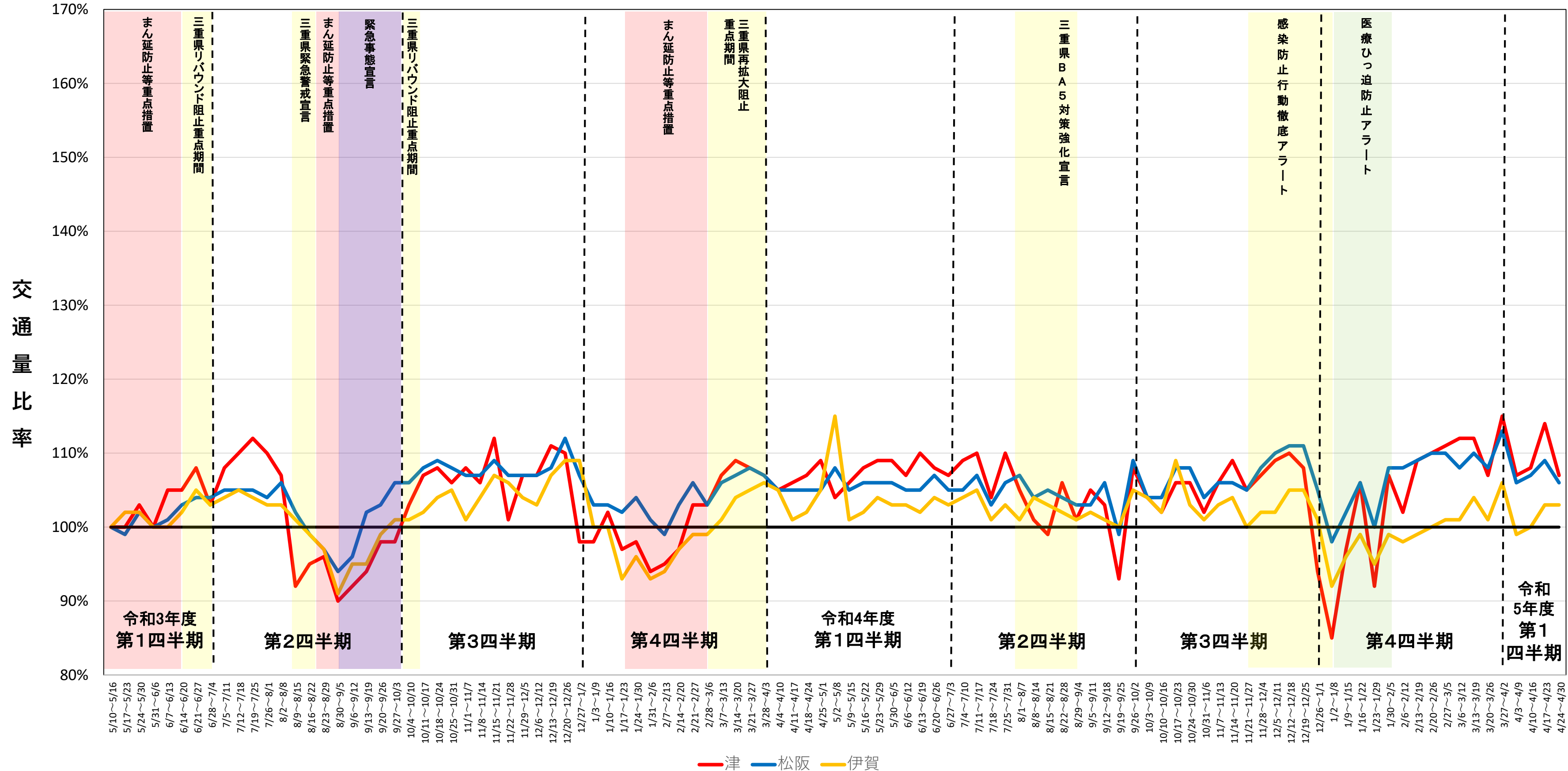
地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.3)		前年比 (対 R4.4)	
北勢	桑名	観光地周辺	-7%	↓	-1%	↓
	四日市	観光地周辺	-1%	↓	-2%	↓
	鈴鹿	観光地周辺	-2%	↓	+1%	↗
中勢	津	I C周辺	-3%	↓	+2%	↗
	松阪	I C周辺	-2%	↓	+9%	↗
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	-14%	↓	-3%	↓
	志摩	観光地周辺	-12%	↓	+1%	↗
伊賀	伊賀	観光地周辺	-2%	↓	-2%	↓
東紀州	尾鷲	I C周辺	-4%	↓	+1%	↗
	熊野	広域防災拠点付近	-4%	↓	-2%	↓

※各月の平均に対する増減としています。

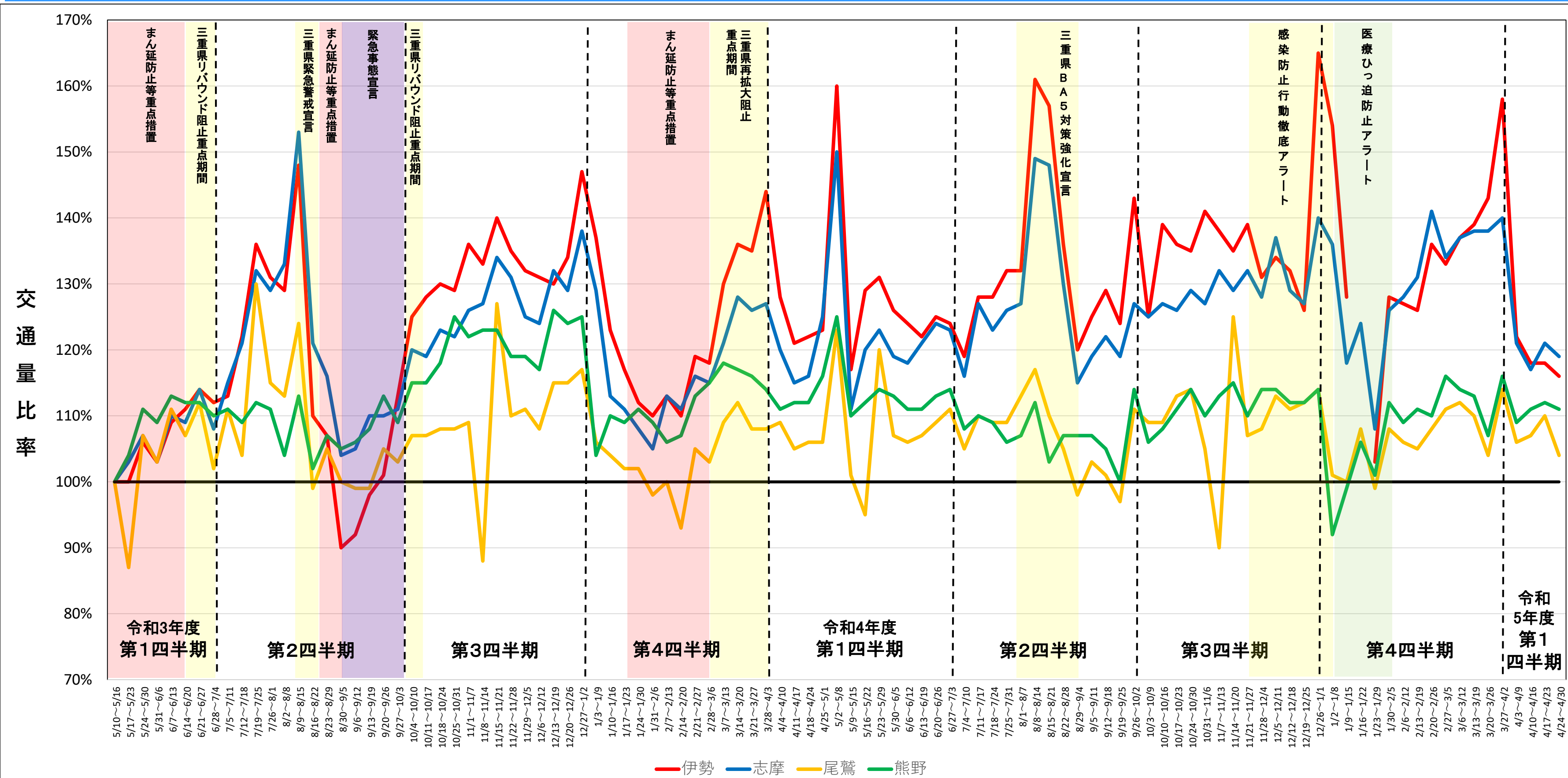
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています